

授 業 目 名	地域作業療法学I		授 業 形 態	講 義
	担 当 教 員 名	前 谷 一 旗 北 岡 裕 也	配 当 学 期	2 年 (前 期)
単 位 数			1 単 位	
	時 間 数	30 時 間		
授 業 概 要 学 習 目 標		<p>〔授業概要〕 地域リハビリテーションの思想とその理念に基づく活動を理解し、医療の現場だけでなく保健や福祉の現場においても同様に人間が人間であるために根本的に求められることは何かを考えるための基礎を学ぶ。作業療法の視点から地域社会の中でよりよく生きていくための方法と援助方法を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域で暮らす高齢者・障害児者の置かれている状況を理解する。 ② 在宅生活を支援するための知識と技術を身につける。 ③ 地域において作業療法を提供するための知識を身につける。 		
授 業 回 数	授 業 の 内 容			
第 1 回	地域作業療法に必要な知識(呼吸器疾患①)	【前谷】		
第 2 回	地域作業療法に必要な知識(呼吸器疾患②)	【前谷】		
第 3 回	地域作業療法に必要な知識(認知症)	【前谷】		
第 4 回	地域作業療法に必要な知識(連携)	【前谷】		
第 5 回	介護保険制度と介護老人保健施設①	【前谷】		
第 6 回	介護保険制度と介護老人保健施設②	【前谷】		
第 7 回	まとめ	【前谷】		
第 8 回	事例検討(ICF①)	【前谷】		
第 9 回	事例検討(ICF②)	【前谷】		
第 10 回	介護老人保健施設における作業療法	【前谷】		
第 11 回	生活行為向上マネジメント(概論)	【北岡】		
第 12 回	生活行為向上マネジメント(演習①)	【北岡】		
第 13 回	生活行為向上マネジメント(演習②)	【北岡】		
第 14 回	生活行為向上マネジメント(演習③)	【北岡】		
第 15 回	生活行為向上マネジメント(演習④・まとめ)	【北岡】		
評 価 方 法	小テスト(20%)、レポート(80%)			
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 作業療法学ゴールド・マスター・テキスト 地域作業療法学(メジカルビュー社)</p> <p>〔参考図書〕 標準作業療法学 地域作業療法学(医学書院) 大田仁史著 地域リハビリテーション原論(医歯薬出版)</p>			
履 修 上 の 留 意 点	前期は定義、制度など概論を学び、後期では具体的実践について臨床で活躍されている 講師からの実践論を学ぶ			
メ ッ セ ー ジ	特になし			